

佐野 俊夫 (さの としお)

専門領域・研究テーマ

植物生理学、植物栄養学

主な業績・著書

・ Mechanism of microtubule array expansion in the cytokinetic phragmoplast. *Nature Commun.*(2013) / Role of actin microfilaments in phragmoplast guidance to the cortical division zone. *Curr. Topic. Plant Biol.*(2013)

所属学会などの学外活動

日本植物学会、日本植物生理学会、日本雑草学会

メッセージ

当研究室では土壌中の無機栄養分が植物体内にどのように吸収され、利用されているのかを解析し、その結果を応用して食品機能面での有用作物の開発や、土壌中の有害物質の除去、適切な施肥量の設定による環境汚染の抑制を目指しています。そのために、植物の栽培技術や、その成長量、化学成分の生化学的、分子生物学的な測定技術を学びます。植物の栄養バランスを考えて植物を上手に生かし、植物を作物として利用するわれわれ人間の生活に活かせるよう、研究を続けています。

主な修士論文/卒業論文研究テーマ

- ・ バジルの抗酸化物質蓄積量を増やす栽培条件の検討
- ・ コンパニオンプランツによるトマト生育促進効果の検討
- ・ トウガラシの辛味成分と胎座組織成長との相関
- ・ 亜鉛過剰条件における菌根菌共生のしくみと役割の解析
- ・ 植物の病害抵抗性を向上させるカリウム肥料条件の研究
- ・ 微量要素欠乏条件時の植物の耐病性解析



香りのよいバジルを育てるには？



タバコ葉片から植物個体を再生する